

南城市立知念小学校 令和6年12月実施（58件の回答）

R6年度 学校評価(保護者) 2学期 ※パーセンテージは「よく当てはまる」、「当てはまる」の肯定的意見の合計です。

No.	評価内容	評価平均	
		R6 (2学期)	R6 (1学期)
学校に関するアンケート			
1	学校は、あいさつや生活リズムなどの基本的な生活習慣の形成に努めていると思いますか。	96.6	97.0
2	学校は、子どもたちの基礎学力の定着のために取り組んでいると思いますか。	96.5	96.9
3	学校は、いじめの早期発見に努め、子どもにとって安心な場所である。	89.7	100.0
4	学校は、子どもの健康や学習、生活について相談しやすいと思いますか。	89.7	90.9
5	学校は、子どもが理解するまで、熱心に教えてくれていると思いますか。	82.8	94.0
5	改善策：朝のドリル学習の時間やICTを活用した学習などを工夫し、学習の理解が深まるようこれからも工夫して参ります。		
6	学校は授業参観や学校行事で、外部の人を迎える雰囲気が整っていると思いますか。	96.6	90.9
7	学校の教育活動について、各種便りやホームページ、メールなどで積極的に保護者の方に配信されていると思いますか。	91.4	87.9
8	学校は、教育環境（施設面）が整備されていると思いますか。	93.1	94.0
9	学校とPTAや地域は、連携が図られていると思いますか。	88.0	94.0
10	学校の行事は適切で工夫されていると思いますか。	91.4	90.9
児童に関するアンケート			
1	お子さんは、学校に行くのが楽しいと言っていますか。	91.4	94.0
2	お子さんは、授業がわかりやすいと言っていますか。	93.1	87.6
3	お子さんは、家庭学習の習慣が身についていますか。	74.2	84.9
3	改善策：自学自習の取り組み「けてぶれ」を高学年の児童を中心に取り組んでおります。その良さや方法が児童に浸透していけるよう、今後も取り組んで参ります。		
4	お子さんは、めあてをもって最後まで粘り強くやり抜くことができますか。	77.6	90.9
4	改善策：各学習に取り組む意義や目標をより明確にし、目的意識や有用感を得られる取り組みを全校で工夫して参ります。		
5	お子さんは、家庭でも読書をする姿が見られますか。	56.9	51.4
5	改善策：読書活動が活発になるよう、各学年において本に触れる機会をつくっております。ご家庭でも書籍に触れる機会を設けてあげてください。		
6	お子さんは、バスや徒歩登校（モーニングウォーキング）で学校に行くことができますか。	56.9	63.7
6	改善策：降車場所として協力いただいているJAの駐車場からの徒歩登校をこれからも呼びかけていきます。		
7	お子さんは、相手や場に応じたあいさつができますか。	84.5	94.0
7	改善策：「目を見て、声出し、おじぎして」の3つを意識したあいさつができるよう、これからも全校で取り組んでいきます。		
8	お子さんは、相手や場に応じた言葉遣いができますか。	77.5	81.8
8	改善策：TPOを意識した態度や言葉遣いを指導して参ります。		
9	お子さんは、早寝、早起き、朝ご飯などの規則正しい生活習慣が身についていますか。	88.0	97.0
10	学校での出来事や様子など、お子さんと話し合う時間を設けていますか。	98.2	100.0
11	お子さんの将来の夢や目標について家族で話し合うことはありますか。	89.7	93.9
全体の考察			
21項目中14項目で肯定的な評価が85%を超えており、学校の取り組みが保護者の皆様にも評価をいただいていると考えます。課題となっている7項目については保護者の皆様と連携して改善策に学校全体で取り組み改善を図って参ります。			

保護者からのご意見・ご要望への回答（令和6年12月実施）

南城市立知念小学校

○対応していただいていることには本当感謝しかありませんが、同じメンバーで中3までとなると結局始める側がずっと誰かをターゲットに虐め続けているのも現状です。

→毎月の生活アンケートや、年2回のQUアンケートで児童の様子をとらえるとともに、毎学期の教育相談等、普段の観察以外においても児童の困り感を見逃さない取り組みを進めております。今後もいじめ等の問題を見逃さないよう全職員で取り組んで参ります。

○うちの子の理解力が乏しいのが原因とは思いますが、理解しないままここまで来てしまったことは沢山あります。

○インフルエンザで長期に休んでた箇所がわからないが、先生に聞きづらいとのこと。

○居残りなど、補習授業の話聞いたことがない。

→タブドリ Live! など ICT を活用し、振り返りや学び直しができるよう、また確実に活用するように朝のドリル時間を設定するなど、工夫を進めております。今後とも、基礎的基本的な力をつけられるよう取り組んで参りますが、ぜひ、学級担任ともお子さんの困り感を相談していただければと思います。5, 6 年は、2 月に強化学習会を実施します。

○何もわからないことだらけで、あとから知ることが多く困っています。

→南城市公式 LINE を活用し、学校からのお知らせが保護者の皆様に届けられるよう改善を進めているところです。今後とも情報が確実に届けられるよう工夫して参ります。

○コロナ前の方が、行事が充実していたように感じます。

→コロナ禍があけ、参集できる行事が少しずつ増えてきております。保護者の皆様にお子様の成長が見える化できるよう、今後も行事を工夫して参ります。

○トイレが非常に汚く、便が便器についていたり、スリッパがバラバラであったりしてトイレに行くことに消極的で学校生活に支障が出る可能性が高いだろうと思います。子供に聞いた時は知念小のイメージと違い、戸惑いました。

○トイレが汚くて、用を足すのをためらう児童がいるそうです。

→トイレの利用や清掃について、職員と児童に清掃や使い方・スリッパ指導について等、共通確認を行い、気持ちよくトイレが利用できるように改善して参ります。

○OPTA 役員などをしていなければ、おそらく、小学校の先生方の顔と名前が一致しないと思います。私自身、分からない先生方も多いです。顔の見える環境作りをどうしていくのか？私自身の課題でもあります。

→地域行事への参加(海野ハーリー、ヌーバレー等)を進めるとともに、学校行事や授業参観、個人面談、学級保護者会など、教員と保護者が顔を合わせる機会を共有し、交流できるようにしていきたいと思えます。

○地域への案内を見たことがない。

→知念地区区長会の皆さんにもご理解を求め、支部長さんを通じて知念スポーツ祭のお知らせを地域の放送で流してもらいました。子どもたちの手作り横断幕も国道に向け貼るなどし、呼びかけを行っております。今後とも、地域のみなさんが来校していただける機会や、その周知方法を検討して参ります。

○給食の献立もメールかラインで配信して欲しい

→1月より学校給食センターの協力を得て、南城市公式LINEで配信を開始しております。

○基本的には良いと思いますが、保護者が参加するような行事の告知が間近に感じるので、必ずしも土日が休みなわけじゃない保護者もいるので、予定年間表とずれる場合はさきに教えてほしい

→年度当初の年間計画と行事の実施がずれることがあり、申し訳ありません。今後とも、変更があれば南城市公式LINEを活用した、お知らせを心がけて参ります。

○勉強が嫌いで、人と深く関わるのが苦手な様子です。

→学校の勉強の大切さや楽しさ、充実感や達成感を味わえるよう、学校としても工夫をして参ります。ご家庭でもお子さんへの励ましをよろしく願います。

○自分が帰ってくると、家の手伝いを進んでやってくれるのでつい甘えてしまい、学習の時間が取れずにいます。

→自ら学ぶ力をつけるために、家庭学習の習慣化も大切です。お手伝いと家庭学習が両立できるようお子さんと話し合ってみてください。

○家庭での生活習慣をきちんとしてほしいと思います。

→「早寝、早起き、朝ご飯」など基本的な生活習慣について、学校でも指導しております。各ご家庭でもご協力よろしく願います。

○高学年になるほど字が汚くなっている。ただ「やればいい」の感覚がある。

→「けてぶれ」という自分の苦手なところを知り、それを練習するという家庭学習の方法を高学年の児童中心に取り組ませております。たくさんの練習ではなく、苦手なところを丁寧に練習する学習への転換をご家庭でもお声かけください。

○部活終了時間が7時だと子供達もつかれてしまい、宿題が出来ない。各部活年間通して終了時間6時半とかに出来ませんか？

→年度初めに部活動監督者等連絡会をもっております。その中で、南城市が推奨している活動時間等を学校と部活動関係の皆さんで確認しております。今後とも、適正な活動時間となるよう学校としても呼びかけを続けて参ります。

○図書室で借りても、ほとんど本は持って帰ってきません。

おうちで読書する習慣ができていない。

→図書室の本に限らず、活字を読むことが読解力や理解力につながるとされており、ぜひ、図書館の本に限らず、児童の興味のある書籍に触れる機会を設けてあげてください。

○平日は学校の様子など聞いてあげられる時間があまり、とれていません。反省です。

→ぜひ、お子さんに学校での様子を聞いてあげてください。頑張りを認めてあげれば、やる気が育つと考えます。

○時間の使い方を考えて行動することがまだ難しいようで、声をかけていてもテキパキと行動せずに、時間がかかるため、家庭学習時間の確保と早寝のバランスがうまく両立できないため早く寝ることができていないのが今後の反省点です。

→早寝早起き朝ご飯について、学校でも児童に指導して参ります。ご家庭でもお話しください。

○敬語が使えない。みんな使わないから恥ずかしいとのこと。

→TP0に応じた言葉遣いの大切さ等、学校でも児童に指導して参ります。ご家庭でもお話しください。

○適切な時間のバスがなく、バスを利用しようにもできないため、子どもを送迎することになり、徒歩を促すことが難しいため。

○行きも帰りも車で送迎している。バスで通ってほしいが。

→本校はモーニングウォーキングを推奨しています。徒歩登校は、校門前で降車するのでなければ、徒歩登校と考えて良いと思います。安全面が確保できる限り、お子さんが少しでも歩くことのできる場所で降車させてください。(JAの駐車場に降車場所としてのご協力をいただいております。)

○子どもの将来の夢を聞くことはあるが、なるためにどうしたら良いかを話し合ったことは、あまりない。

○特に将来の夢についてはあまり話し合ったりしていません。今後、話していこうと思います。

→キャリア教育等を通して、将来の夢を持ち、そのためにどのように成長していきたいかを学校でも児童に考えさせていきます。今後、ご家庭におかれましても話し合いを継続されてください。

○あいさつは、恥ずかしがって、自分からはしない。

○引っ込み思案？なところがあり進んで挨拶できていないと思う。

→3学期より、「目を見て、声出し、おじぎして」の3つを意識したあいさつができるように全校で取り組んでいます。ご家庭でも取り組んでみてください。